

(様式第5号)

大津市協働のまちづくり推進計画後期改定計画策定支援業務 公募型プロポーザルに係る審査基準対照表

区分	審査基準	配点	記載箇所	提案内容や提案者の強みなど
1 支援体制	過去の業務実績から、本業務を実施するに当たって十分な知識や経験を有しているか。	5		
	計画策定までの業務スケジュールが適切に計画され、各工程を踏まえた無理のないスケジュールになっているか。	5		
	業務遂行に必要な知識、経験のある人材が必要数確保されているか。会議、本市とのミーティングに積極的に参加できる体制になっているか。	10		
2 現状分析 課題整理	統計情報等により本市特有の現状を分析できているか。	10		
	既存の計画とオープンデータ等を分析・比較し、本市が抱える課題を踏まえた提案となっているか。	10		
3 提案内容 評価	本業務の目的、仕様書の内容を十分に理解した提案となっているか。	10		
	地域コミュニティの維持・活性化を図るための具体的な方向性及び施策の提案ができているか。	15		
	本市の特性を理解し、特性を活かした独自の提案がされているか。	15		
	親しみやすく、分かりやすい計画とするための手法、工夫の提案がなされているか。	15		
4 価格評価	見積額に基づく価格の妥当性	5		